別 紙

●くじ抽選の方法について

開札の結果、落札となるべき最低の価格での入札をした者が２者以上あるときは、「くじ」により落札者を決定する。

１ 入札者は、入札書の「くじの入力番号３桁」欄に任意の値を記入する。

入札者は、くじを行う場合に備えて、入札書の「くじの入力番号３桁」欄にあらかじめ任意の３桁の値（０００～９９９）を記入すること。

なお、正しく記入がなされていない場合は、「０００」の数値が記載されたものとみなす。

２ くじの手順

(1) 「**入札書**」の受付番号の順番（**入札書提出日時順**）に、同額で入札した者に「0，1，2，・・・」と抽選番号を割り当てる。（辞退者や無効の入札書を提出した者及び同額でない者に番号は付与しない。）

(2) 同額入札の入札書に記載されたくじの入力番号の数を合算し、その合計額を同額入札書の数で除算し、余りを算出する。

(3) 上記(2)の計算結果による余りと一致した上記(1)の抽選番号の入札参加者を落札者とする。

（例）入札書提出者 (6者)中、4者が同額入札の場合

（B社、E社は辞退又は同額入札でないため、抽選番号は割り当てない）

　(1) 入札書受付番号順に、同額で入札した者に「0，1，2，・・・」と抽選番号を割り当てる。

| **くじ対象者** | **入札書　受付番号** | **抽選番号** |
| --- | --- | --- |
| A社 | １ | **０** |
| C社 | ３ | **１** |
| D社 | ４ | **２** |
| F社 | ６ | **３** |

(2) 同額入札者のくじ入力番号の数の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算定する。

| **くじ対象者** | **くじの入力番号(３桁)** |
| --- | --- |
| A社 | ０７２ |
| C社 | １２３ |
| D社 | ４５２ |
| F社 | ０９９ |

合計（０７２＋１２３＋４５２＋０９９＝７４６） 余り（７４６÷４＝１８６（整数値）…**余り２**）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（186×4＝744　746－744＝2）

(3) 落札者の決定

落札者は、余り２と一致する抽選番号であるD社となる。

| **くじ対象者** | **入札書　受付番号** | **抽選番号** | **くじ結果** |
| --- | --- | --- | --- |
| A社 | １ | **０** |  |
| C社 | ３ | **１** |  |
| D社 | ４ | **２** | **落札** |
| F社 | ６ | **３** |  |